

# IT活用計画ワークショップ、3つのシートを記入するだけで自社の課題を解決する経営計画が作成できる！

平成29年6月28日（水）18：30から20：00

受講料無料

場所：習志野市商工会議所 3階 C会議室 主催：ナレッジ・ベイ株式会社

こんな疑問をお持ちではないですか？

IT活用ってよく聞くけど、どこから手をつけたらいいかわからない？

補助金、助成金はいっぱいあるみたいだけど、どう活用できるかわからない？

補助金活用の具体例が知りたい！

(ワークショップの流れ)

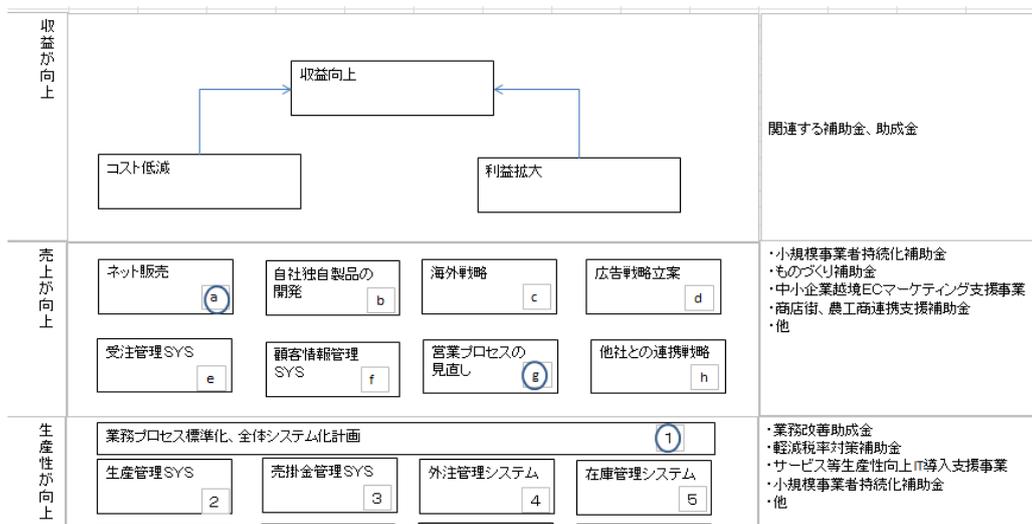
## Step 1 チェックリストで自社に適用できそうな補助金、助成金を把握

チェック	質問項目	補助金助成金名称	対象者	補助内容
○	財務上の問題があり専門家による経営計画を立案してもらいたいと考えますか？	経営革新等支援機関による経営改善計画策定支援	借入金の上乗せ負担等の影響による財務上の問題を抱えており、自ら経営改善計画を策定することが難しいものの、経営改善計画の策定支援を受けることにより、金融機関からの支援(条件変更等)が見込める中小企業・小規模事業者が対象です。	経営革新等支援機関による経営改善計画策定支援(計画の策定費用、モニタリング費用等)のうち2/3まで(最大200万円)。
	将来の幹部社員育成のため、優良他社で修業させる用意はありますか？	大人の武者修行 中小サービス業中核人材の育成支援事業に係る補	中小サービス事業者のうち、経営者が将来の経営人材として育成したいと考えている自社の従業員等(役職は問わない)。	研修費、交通費、滞在費の2/3が補助されます(最
○	業務改善に取り組む用意がありますか？	最低賃金引上げに向けた業務改善助成事業 業務改善助成金	事業場内の時間給800円未満の労働者の賃金を引き上げた中小企業・小規模事業者に対して、労働能率の増進に資する設備・機器の導入等に係る経費の2分の1(企業規模30人以下の事業場においては4分の3)を助成します(助成上限額100万円)。	事業場内の最も低い時間給の引上げに向けた中小事業者の取組に対して、労働能率の増進に資する人等に係る経費の一部を助成します
	新製品、サービス革新、生産プロセス革新のアイデアがありますか？	「革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金」	複数税率対応レジ導入、受発注システム改修	国際的な経済社会情勢の変化に対応し、足腰のするため、経営力向上に資する革新的サービス開発・生産プロセスの改善を行う中小企業・小規模事業者の一部を支援します。 一般型上限1,000万、小規模型上限500万

## Step 2 簡易診断表で自社の課題、マッチする補助金、助成金を把握

課題	チェック	マッチする補助金・助成金	持続化補助金	生産性向上IT導入
IT 人材	社員のITスキル向上の必要性を感じますか？	A IT教育を実施する		
IT 人材	社内のできるであればIT関係も社内の人材で実施したいと考えますか？	A IT教育を実施する 専門家による分析を受ける		
IT 手作業	手作業がほとんどでシステム化にどこから手をつけたらいいかわからないと考えますか？	1 全体プロセス分析、システム化中期計画立案	○	
競合 価格	価格競争は激しくなっていると考えますか？	a 全体プロセスの見直し、システム化を含めたコスト削減の実施	○	
競合 ネット	競合他社のネット販売に売上が影響されることはありますか？	1 ネット販売の開始		○ ○
開発 製品	主力製品の落ち込みによる、多角化のニーズはありますか？	b 自社製品の開発計画化	○	○
開発 海外	海外市場の開拓は課題としてありますか？	c 海外市場の調査、計画化		
生産 設備	設備の変更や日々の受注による工程の組み換えに毎日多くの時間を費やしていますか？	2 自動化生産管理システムの構築	○	○

## Step 3 バランスシート・スコアカードで簡易経営計画立案、補助金・助成金の活用も把握



さらに補助金活用の具体例を知ること、イメージアップ！

販売促進（補助金からIT化に着手、SNSで売上向上）、新製品開発、海外進出の事例



参加申込は、このページを FAX で送信ください

FAX 番号：043-330-4514

事業所様名		ご住所	〒
お名前		ご連絡先	電話：
お役職			FAX：
			メール：

- ・日時：平成29年6月28日（水）18：30から20：00
- ・場所：習志野市商工会議所 3階 C会議室
- ・定員：20名、受講料：無料
- ・申込受付確認：申込受領後、ご担当者様へお申し込みを確認する返信をさせていただきます。また、定員に達した場合、お断りする場合がございますので、ご了承ください。

ワークショップ・ファシリテーター

ナレッジ・ベイ株式会社

守屋 拓志 ITコーディネータ、情報処理技術者試験委員

（略歴）

日本鋼管（JFE）にて、情報システム企画、開発ならびに情報子会社の経営企画、新規事業等を担当、その後SAPジャパン、外資系製薬企業のグラクソ・スミスクラインにてIT企画、開発を統括、2015年より、ITコーディネータとして独立、多くの中堅、中小企業の経営改善、IT化推進を担当、また補助金活用でも実績多数。

お問い合わせ先

ナレッジ・ベイ株式会社 URL:<http://knowledgebay.jp>

住所：千葉市美浜区中瀬1-3 幕張テクノガーデンCB棟3階 MBP

TEL:043-330-4511 FAX:043-330-4514

e-mail:[takushimoriya@knowledgebay.jp](mailto:takushimoriya@knowledgebay.jp)